

防災教室

大雨②

年 組 番 名 前

★「ハザードマップ」は、^{どしゃさいがい}がけくずれなどの土砂災害や、大雨の時に水につかるかもしれない場所を書いてある地図です。

下の^{どしゃさいがい}土砂災害ハザードマップでは、^{きけん}危険な場所に黄色い色がついています。



大雨が続き、ももっちの家の近くの山で^いがけくずれが起きるかもしれません。

天気予報によると、この後さらに雨が降り続く予報です。

ももっちがとるべき行動を、次のうちから選んでみましょう。

1. ^{さいがい}災害はいつ起こるか分からないので、^{ひなんしょ}避難所に避難する。
2. いままで^{さいがい}に災害が起こったことのない場所なので、^{ひなん}避難しないで家にいる。

夜、ももっちが^ね寝ている間も大雨が降り続いていて、目が覚めると^{こうすい}洪水で家の前の道路はすでに水につかっています。これから^{ひなんしょ}避難所に行くのはとても危険なので、家の中で安全を確保することにしましたが、家の中のどこに^{ひなん}避難するのが良いでしょうか。理由も考えてみましょう。

1. 2階に上がって、山と反対側の部屋に行く。
2. ^{げんかん}すぐに外ににげられるよう、1階の玄関が近い部屋に行く。

ももっちといっしょに勉強しよう！

5～6年生向け

防災教室

大雨②

解

説

大雨が続き、ももっちの家の近くの山でがけくずれが起きるかもしれません。
天気予報によると、この後さらに雨が降り続く予報です。
ももっちがとるべき行動を、次のうちから選んでみましょう。

1. 災害はいつ起こるか分からないので、避難所に避難する。
2. いままで災害が起こったことのない場所なので、避難しない。

夜、ももっちが寝ている間も大雨が降り続いていて、目が覚めると洪水で家の前の道路はずでに水につかっています。これから避難所に行くのはとても危険なので、家の中で安全を確保することにしましたが、家の中のどこに避難するのが良いのでしょうか。理由も考えてみましょう。

1. 2階に上がって、山と反対側の部屋に行く。
2. すぐに外に逃げられるよう、1階の玄関に近い部屋に行く。

ポイント！

土砂災害が起こると、山から土砂が家の中に流れ込んでくる場合があります。大雨などで避難場所への避難が難しい時は、家の中でより安全な場所（例えば、山からはなれた部屋や2階以上の部屋）に避難しましょう。



先生・保護者の方へ

- ・ハザードマップには、洪水、土砂災害、地震の震度、津波などの種類があります。学校や自宅周辺にどのような災害のリスクがあるかを確認してください。
- ・土砂災害の危険がある箇所に住んでいる方は、「土砂災害警戒情報」が発表されたら早めに近くの安全な場所に避難してください。
- ・安全な場所への避難が原則ですが、豪雨等で移動が難しい場合の次善の策として上記の屋内での安全確保を行ってください。（土砂災害の多くは1階で被災しています。）

各市町村のハザードマップは「岡山県防災マップ」から閲覧できます。

検索サイト 検索

URL:<http://www.gis.pref.okayama.jp/bousai/>



防災マップ